



使用済み核燃料再処理工場から煙！__西日本防災システム

2014 11 15

11月15日 日本原燃は 使用済み核燃料再処理工場(青森県六ヶ所村)の建屋内で煙が発生する事故があったと 発表しました。

この事故による負傷者などは無く、放射性物質の漏えいや周辺環境へも影響はないようです。

日本原燃によりますと、事故があったのは使用済み燃料を貯蔵する建屋の隣にある**使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋**だそうです。

11月15日午前10時32分に社員が火災報知機の鳴動音を確認し、地下1階の廊下で、清掃用器具に接続されていた延長コードのコンセント付近から煙が出ていたそうです。同11時19分に消防が火災と判断し鎮火しました。

煙の発生時、業者が廊下の清掃作業をしていたそうですが、原燃が詳しい原因を調べているようです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

